



ひの市議会だより

第217号
平成28年(2016年)
11月15日発行
日野市議会

〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 代表 ☎ 042-585-1111 FAX 042-586-4605 HP <http://www.city.hino.lg.jp/> ✉ gikai@city.hino.lg.jp



輝く五重塔 撮影：能登正俊さん
【伸びゆく日野市写真コンクール】入賞（高幡不動尊）

社会の担い手／しっかり支えて 高齢者憲章制定



日野市老人憲章の制定から30年余りが過ぎ、高齢者を取り巻く状況は大きく変化しました。そこで市は、この老人憲章の全部を改正し、新たな「日野市高齢者憲章」の制定を市議会に提案しました。市議会はこれを慎重に審議しました。付託された委員会では、活発な質疑の後、「目指す社会と現状を比較して、行政が成すべきことを施策に生かすこと」「行政は公的な支えを行うという志を忘れないように」などの意見が出されました。そして本会議の採決において全会一致で可決しました。

●日野市高齢者憲章

わたしたち日野市民は、日野市民憲章の趣旨を大切にしながらまちづくりを進めて参ります。高齢化が進む中、意欲と経験のある高齢者は、社会の大切な担い手として活躍し、支える必要な高齢者は、周囲の人々や社会がしっかり支え、全ての高齢者がいつまでも健康で明るく幸せにくらし続けていけることを願って、この高齢者憲章を定めます。

- 1 全ての市民は、長く社会にとめた先輩として、高齢者を敬愛します。
- 2 高齢者は、家庭及び地域や社会の一員として、共に支え合います。
- 3 高齢者は、家庭及び地域や社会により、健康と明るくいらしが守られます。
- 4 高齢者は、知識や能力を活かして社会で活躍し、知恵や経験を次の世代に伝えます。
- 5 高齢者には、健康維持と生きがいをつくるため、社会参加の道が開かれます。

（制定は平成29年1月1日）

平成28年第3回定例会は、9月1日から28日まで開催しました（下表参照）。この議会では、合計20件の議案が慎重に審議され、採決の結果、全て可決（認定・承認・同意を含む）しました。また、一般質問は19人の議員が質問に立ち、市政を質しました。

＜主な議題は1面と5面に掲載、全ての議案の審議結果は6面に掲載＞

空き住宅 管理・活用条例



日野市空き住宅等の適切な管理及び活用に関する条例を、全会一致で可決しました。

この条例は、関係する法律が昨年5月に全面施行されたことに伴い、市においても、空き住宅などの適切な管理と流通の促進を行うために制定するものです。

市議会では、この条例制定に向けて「空き家対策議員連盟」を結成し、調査・研究、市側との意見交換などの議論を重ねてきました。その成果は、条例制定に向けた提言書としてまとめられ、昨年6月に市長に提出されました。

この提言の中にある「空き家把握のための調査」「空き家発生の予防」「地域コミュニティの活性化に向けた空き家の利活用促進」などの重要なポイントには、市が行うべき事項として条例に反映されています。

（平成29年1月1日施行）

平成27年度 一般会計・特別会計 決算



平成27年度の、日野市一般会計、5特別会計（国民健康保険・土地区画整理事業・下水道事業・介護保険・後期高齢者医療）、市立病院事業会計のそれぞれの決算について、特別委員会を設置して慎重に審査し（2～3面参照）、最終日の本会議において、全て認定しました。

会議の開催状況（報告）

平成28年第3回定例会は、このように行われました（主なもの）。

本会議	委員会					本会議	
9/28	9/23	9/16、20～21	9/15	9/14	9/13	9/5～6、8～9	9/1
↓6面参照 採決 この議会で審議した市長提出議案、議員提出議案について採決。	↓2～3面参照 特別会計決算特別委員会 平成27年度の5特別会計と市立病院事業会計の決算を審査。	↓2～3面参照 一般会計決算特別委員会 平成27年度の一般会計決算を審査。	環境まちづくり委員会 環境や産業、まちづくりなどに関する議案3件を審査。	民生文教委員会 福祉や教育などに関わる議案7件を審査。	企画総務委員会 市政全般の計画や予算の歳入、市役所の運営などに関わる議案2件と、請願1件を審査。	↓4～5面参照 一般質問 4日間にわたり、19人の議員が33項目を質問。	市長の行政報告 前回議会以降の主要な事項を市長が報告。 議案上程 市長が、議案19件・報告6件を提出。 採決 一部の議案を採決。